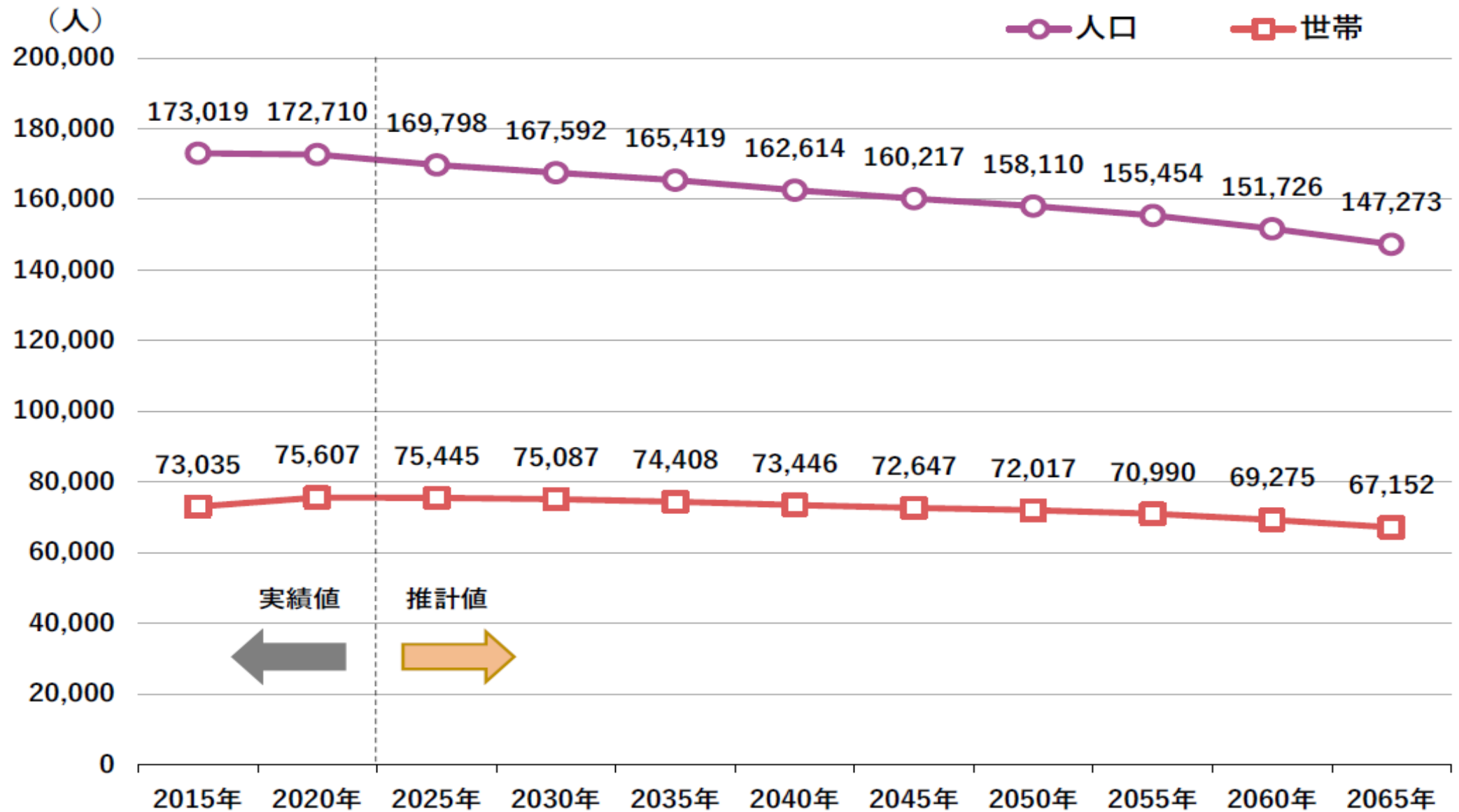


第10期鎌倉市高齢者保健福祉計画 検討のための参考資料 -鎌倉市の高齢者を取り巻く状況-

令和8年8月21日

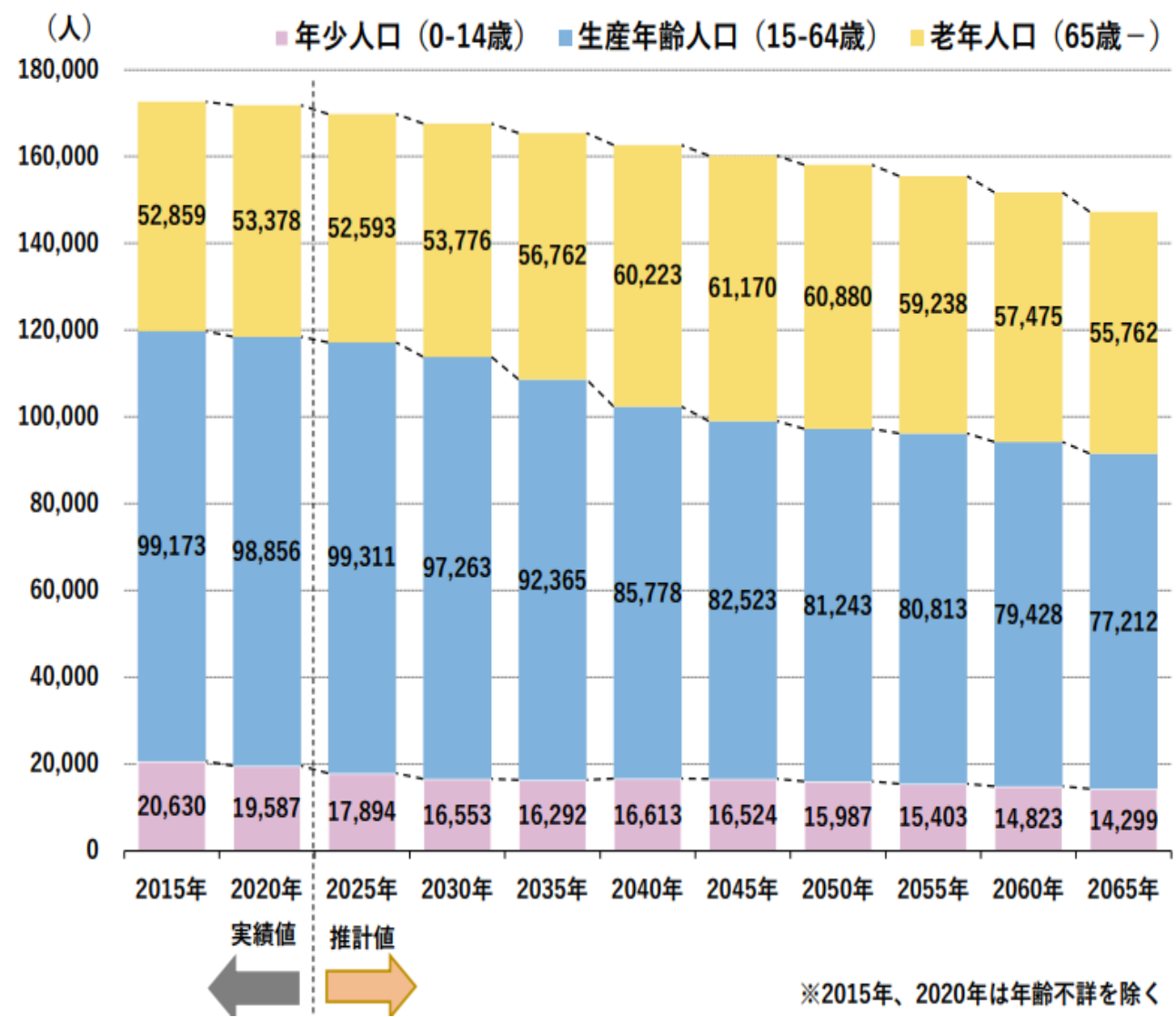
鎌倉市高齢者支援課・介護保険課

1. 将来推計 総人口と高齢者人口①

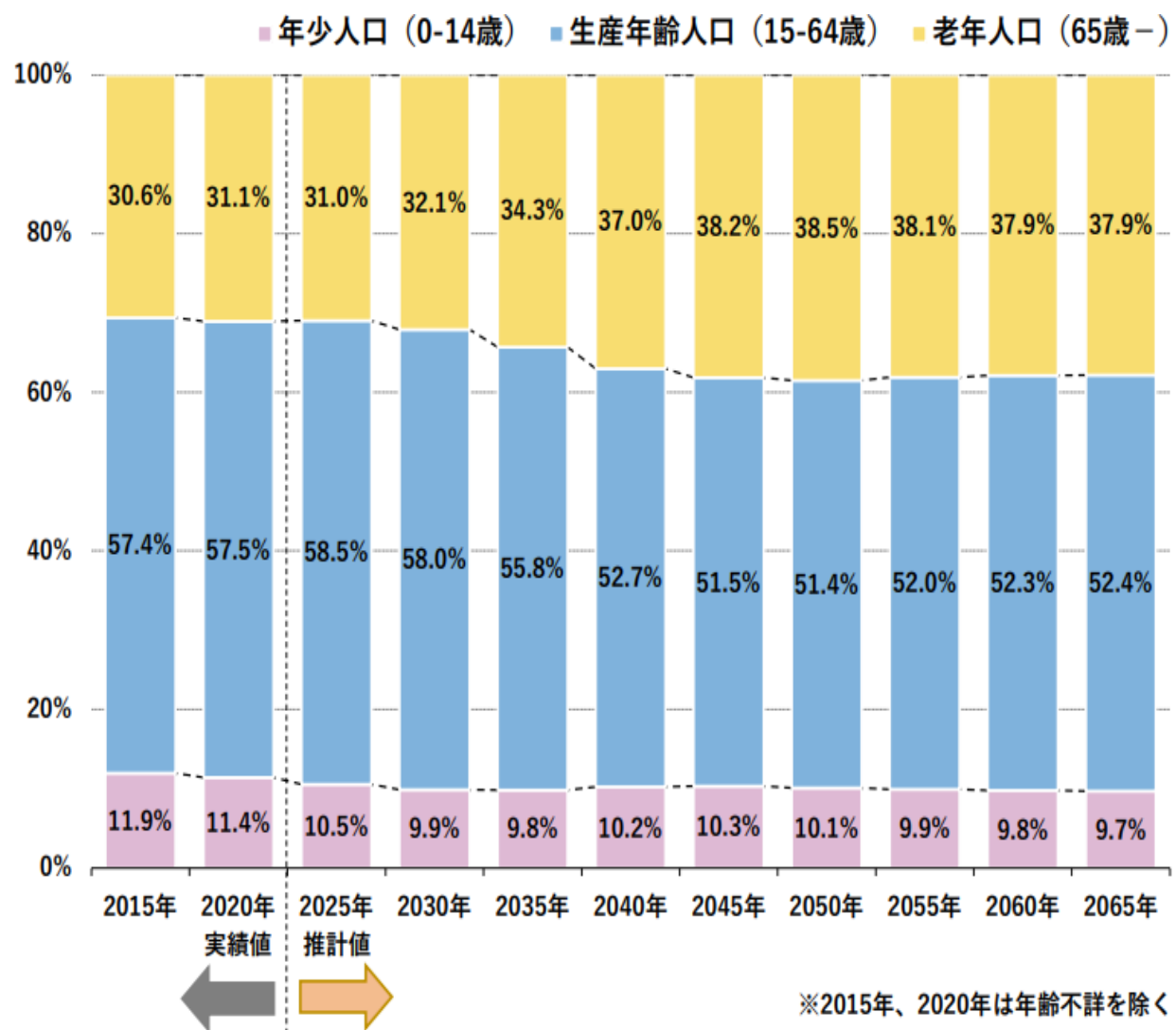


1. 将来推計 総人口と高齢者人口①

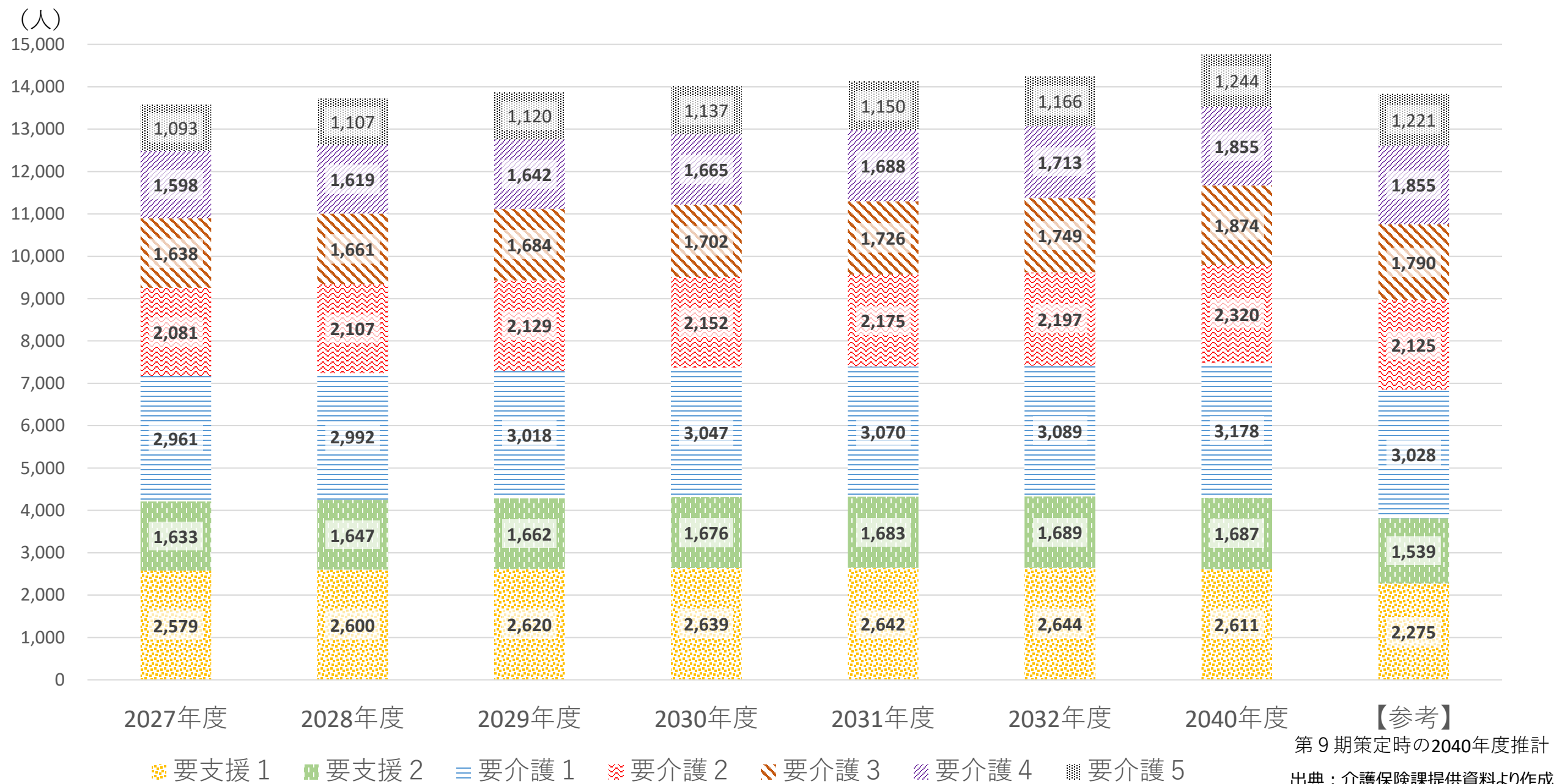
年代別人数



年代別割合



1. 将来推計 要支援・要介護認定者数の将来推計

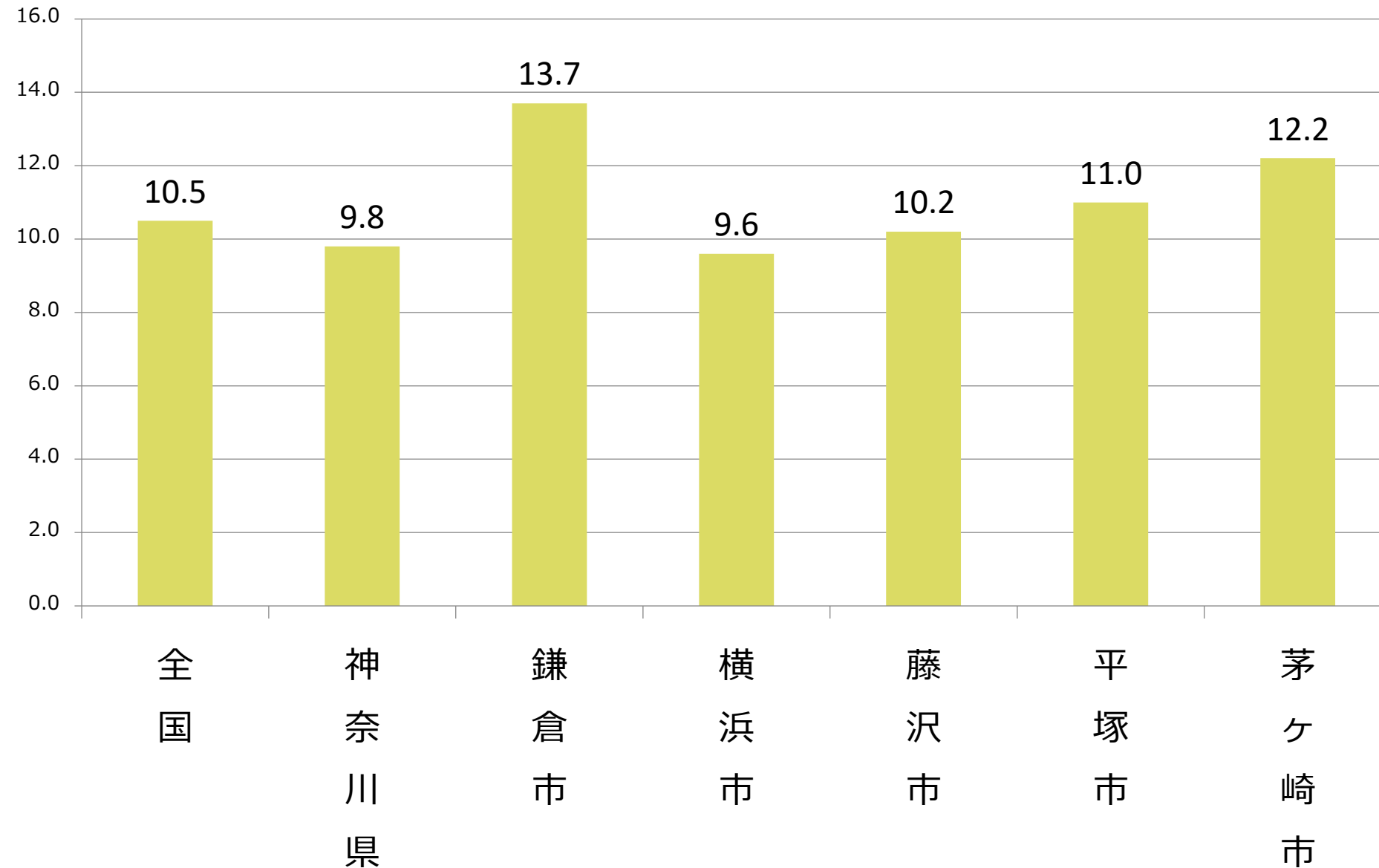


1. 将来推計 まとめ

- 高齢者人口は令和27年（2045年）をピークに減少
- 高齢化率は上昇し、令和22年（2040年）には37%に達する見込み
- 65歳以上の高齢者人口が減少する一方、人口割合は増加
- 認定者数は将来推計においても増加していく見込み

2. 高齢者の現状 高齢者夫婦世帯の割合

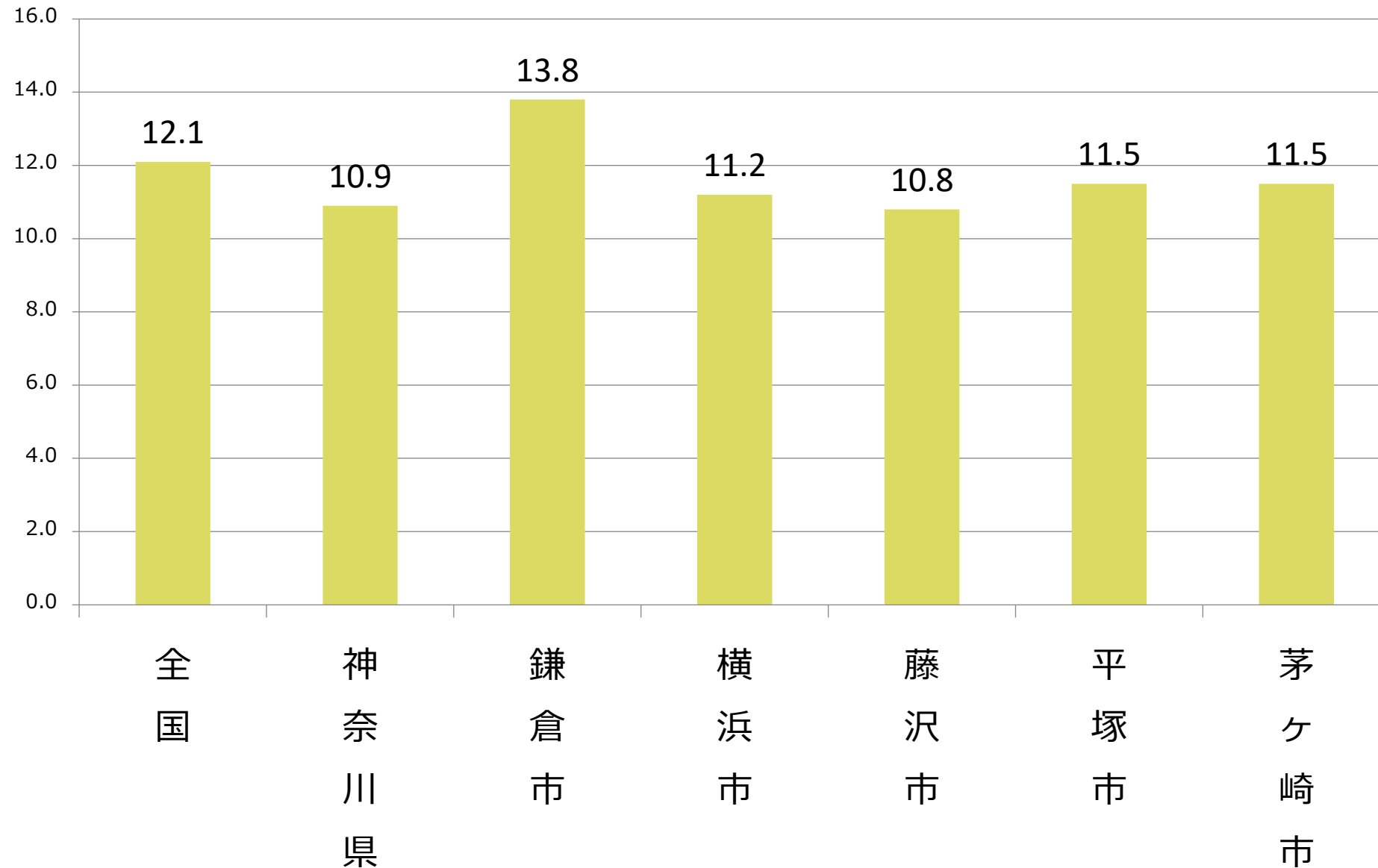
令和2年時点



出典：総務省「国勢調査」

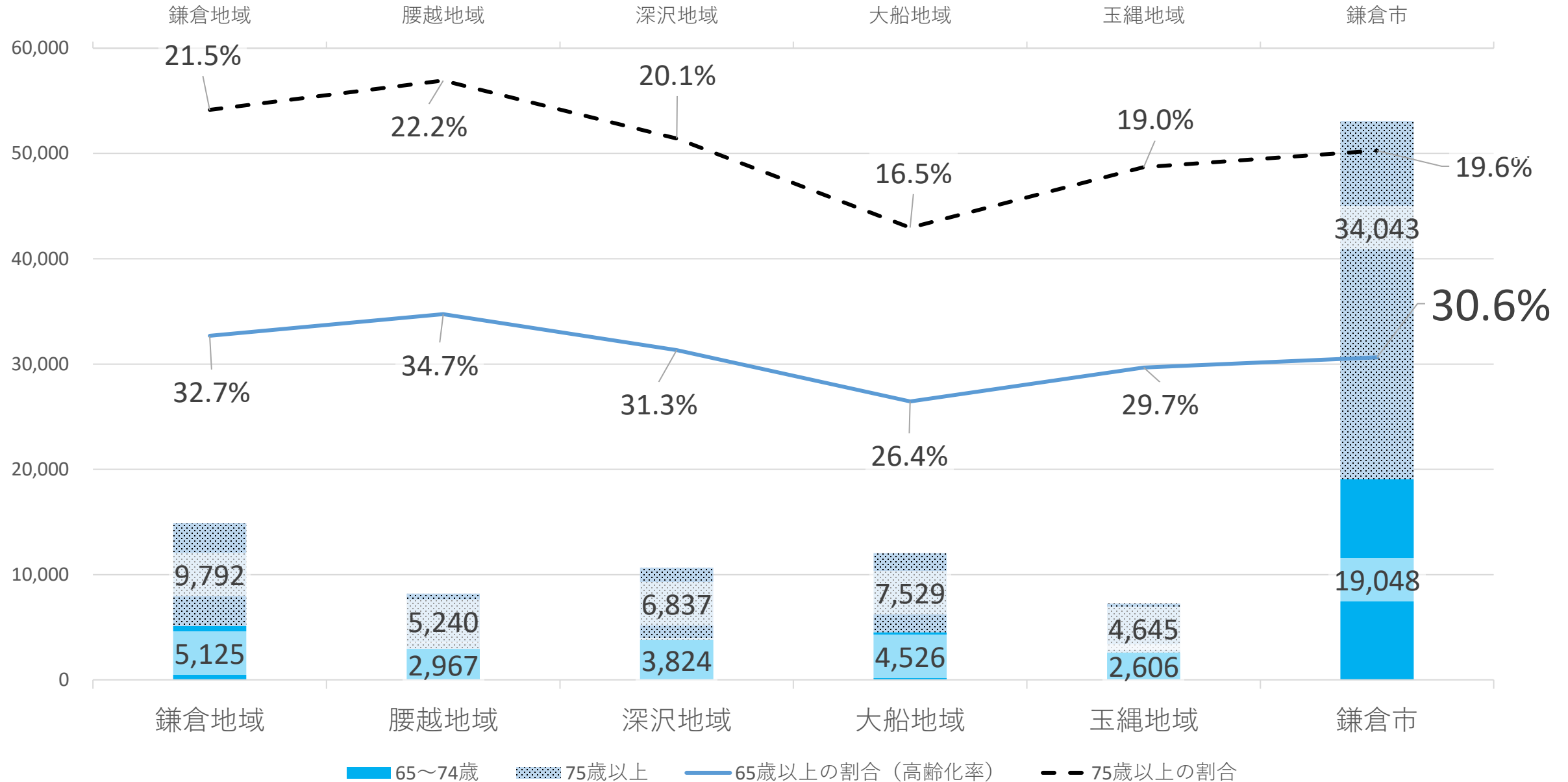
2. 高齢者の現状 高齢独居世帯の割合

令和2年時点



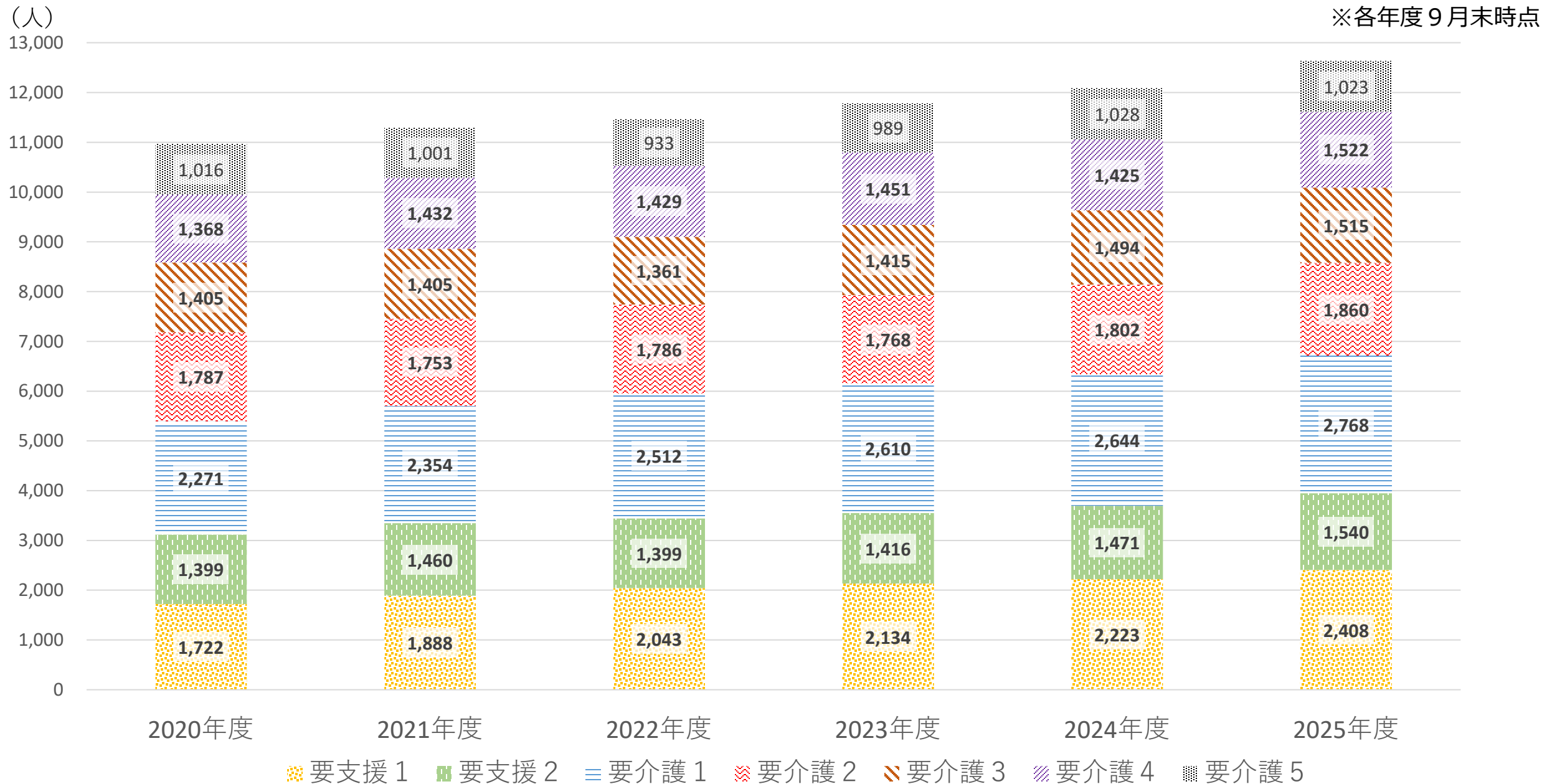
2. 高齢者の現状 日常生活圏域別高齢者数と高齢化率

令和8年3月末時点



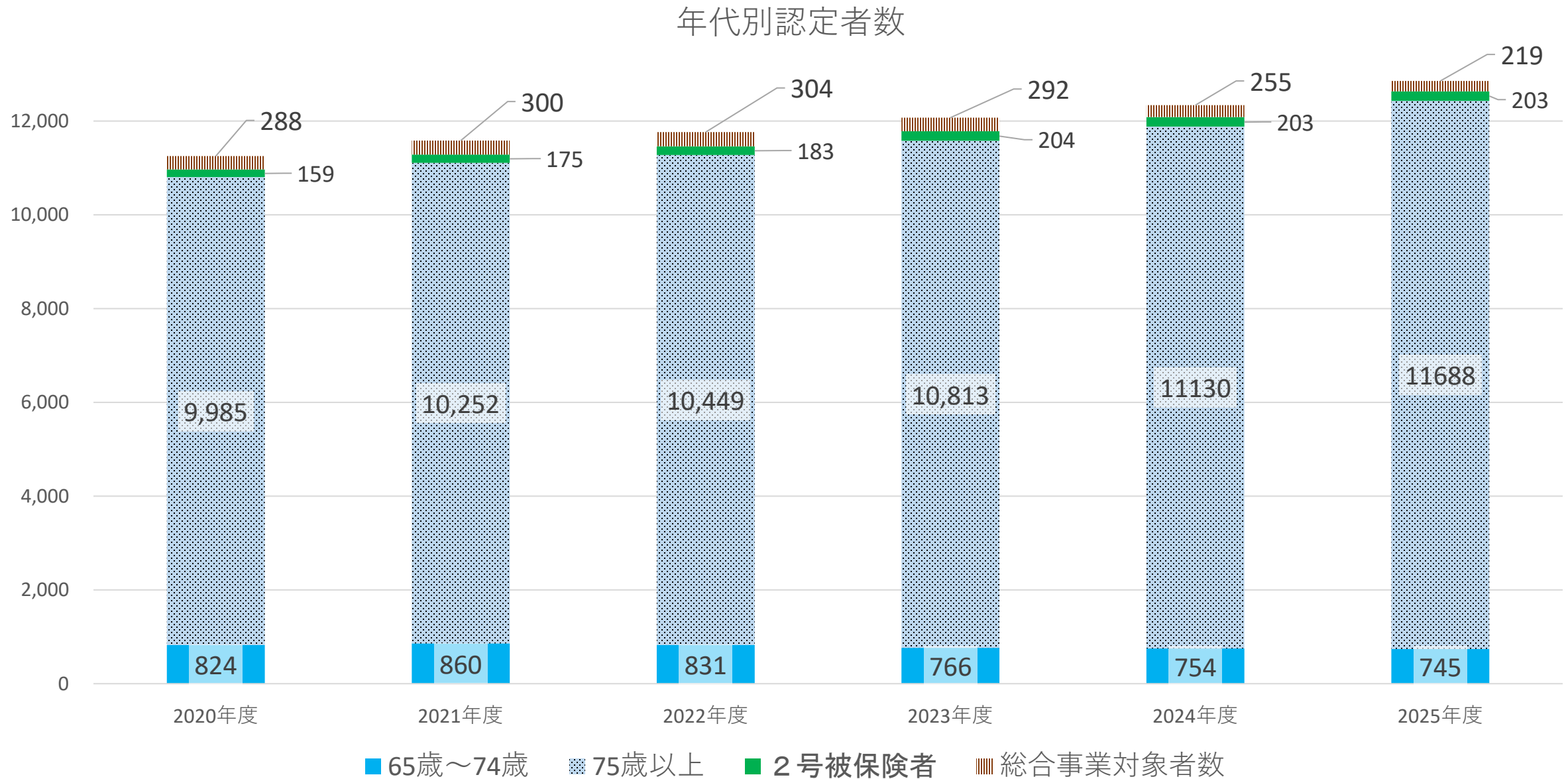
出典：令和8年3月末日現在の地域別・町丁字別の年齢別人口（住民基本台帳）より作成

2. 高齢者の現状 要支援・要介護認定者数の推移①



2. 高齢者の現状 要支援・要介護認定者数の推移②

※各年度9月末時点



2. 高齢者の現状 まとめ①

- 高齢者夫婦世帯の割合は全国と比較して3.2ポイント、神奈川県と比較しても3.9ポイント高い
- 高齢者独居世帯の割合も僅かではあるが、全国と比較して1.7ポイント、神奈川県と比較しても2.9ポイント高い
- 高齢者数は鎌倉地域は他の地区と比較して高齢者人口が多い
- 腰越・鎌倉・深沢地域は高齢化率が高く、75歳以上の割合も高い。
一方で大船地域の高齢率は低い

2. 高齢者の現状 まとめ②

- 介護認定の割合に大きな変化はないが、認定者全体の数は増加している
- 認定者数は65歳～74歳が減少する一方で、75歳以上が他の年代と比較して
着実に増加
- 認定者数は75歳以上が認定者のボリュームゾーンとなっている